



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 菱電商事株式会社

コード番号 8084 URL <http://www.ryoden.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山下 聡

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 田中信三

TEL 03-5396-6111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	45,289	△2.2	327	△45.0	358	△43.2	178	△47.4
23年3月期第1四半期	46,289	31.8	596	—	631	—	339	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 272百万円 (104.2%) 23年3月期第1四半期 133百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.11	—
23年3月期第1四半期	7.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	98,496	49,831	50.6	1,148.03
23年3月期	105,083	49,973	47.6	1,151.28

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 49,831百万円 23年3月期 49,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	98,000	0.0	1,200	△38.9	1,160	△41.5	720	△36.4	16.59
通期	221,000	12.2	4,230	3.6	4,160	3.6	2,450	4.4	56.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	45,649,955 株	23年3月期	45,649,955 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	2,243,748 株	23年3月期	2,242,679 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	43,406,607 株	23年3月期1Q	43,411,435 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により企業の生産の停滞や輸出の減少に加え、為替レートも円高が継続し、景気は弱含みで推移いたしました。

当社グループの取引に関する業界でも、震災によるサプライチェーンの寸断が、東北地方のみならず、全世界的な影響を及ぼしたものの、新興国向け設備投資需要は堅実に推移いたしました。

このような状況下、当社グループは、震災の影響を最小限に止めるべく商社機能の発揮に努めるとともに、中期経営計画の中間年度として、新規拠点設置などグローバル化への対応を進めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高 452 億 89 百万円(前年同期比 2.2%減)、営業利益 3 億 27 百万円(前年同期比 45.0%減)、経常利益 3 億 58 百万円(前年同期比 43.2%減)、四半期純利益 1 億 78 百万円(前年同期比 47.4%減)となりました。

報告セグメントの業績は次のとおりです。

①FA・環境システム事業

【当第1四半期連結売上高 135 億 10 百万円(前年同期比 8.4%増)、営業利益 2 億 61 百万円(前年同期比 51.3%増)】

FAシステムでは、半導体・液晶関連製造装置及び工作機械関連で、中国や新興国向け需要が好調に推移するなか、震災の影響により当初は製品の納入に支障を来しましたが、その後の供給の回復により、大幅な増収となりました。

冷熱住機では、震災の影響により製品の納入に一部支障を来したものの、リニューアル市場等への注力により、増収となりました。

ビルシステムでは、建設市場低迷のなか、震災の影響もあり、大幅な減収となりました。

情報通信デバイスでは、新規のIT投資の抑制が継続し、大幅な減収となりました。

②半導体・デバイス事業

【当第1四半期連結売上高 243 億 55 百万円(前年同期比 7.1%減)、営業損失 5 百万円】

半導体・デバイス事業では、震災後のサプライチェーンの混乱や電力不足による当社主力のデジタル家電関連及び自動車関連の顧客の生産調整等の影響に加え、主要仕入先の罹災による調達への影響もあり、減収となりました。

海外子会社では、デジタル家電やOA機器向け電子部品の販売が好調に推移いたしました。

③産業デバイス事業

【当第1四半期連結売上高 74 億 23 百万円(前年同期比 2.4%減)、営業利益 69 百万円(前年同期比 39.6%減)】

産業デバイス事業では、海外向けFA関連や車載関連の需要は引き続き堅調に推移したものの、主要顧客の震災後の部材調達難による生産調整等の影響を受け、減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

資産の部は、商品及び製品が 35 億 82 百万円増加しましたが、現金及び預金が 38 億 13 百万円、短期貸付金が 49 億 97 百万円減少したこと等により、資産合計は前連結会計年度末比 65 億 87 百万円減少し、984 億 96 百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金が 49 億 33 百万円、未払法人税等が 10 億 65 百万円減少したこと等により、負債合計は前連結会計年度末比 64 億 44 百万円減少し、486 億 65 百万円となりました。

純資産の部は、包括利益 2 億 72 百万円の計上と配当金 3 億 90 百万円の計上等により、純資産合計は前連結会計年度末比 1 億 42 百万円減少し、498 億 31 百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前期末比 3.0 ポイント増加し、50.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末比 38 億 13 百万円減少し、51 億 57 百万円の残高となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期連結累計期間において営業活動に使用した資金は、76 億 59 百万円（前年同期比 69 億 44 百万円増）となりました。これは主に、売上債権・仕入債務の減少とたな卸資産の増加によるネット資金の減少 71 億 27 百万円、法人税等の支払 11 億 91 百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期連結累計期間において投資活動から得られた資金は、47 億 7 百万円（前年同期比 50 億 53 百万円増）となりました。これは主に、短期貸付金の減少 49 億 97 百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第 1 四半期連結累計期間において財務活動に使用した資金は、9 億 15 百万円（前年同期比 7 億 37 百万円増）となりました。これは主に、短期借入金の減少 5 億 65 百万円と配当金の支払 3 億 49 百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第 2 四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成 23 年 5 月 30 日に公表いたしました数値から変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第 1 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

【追加情報】

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第 1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号 平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号 平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,971	5,157
受取手形及び売掛金	56,367	55,070
有価証券	129	51
商品及び製品	18,547	22,130
短期貸付金	4,997	—
その他	3,797	3,476
貸倒引当金	△126	△122
流動資産合計	92,685	85,762
固定資産		
有形固定資産	3,923	3,954
無形固定資産	359	322
投資その他の資産		
その他	8,231	8,567
貸倒引当金	△115	△110
投資その他の資産合計	8,116	8,456
固定資産合計	12,398	12,733
資産合計	105,083	98,496
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,914	41,980
短期借入金	1,585	1,057
未払法人税等	1,284	218
その他	2,458	2,524
流動負債合計	52,241	45,780
固定負債		
退職給付引当金	1,674	1,699
役員退職慰労引当金	209	182
その他	984	1,002
固定負債合計	2,867	2,884
負債合計	55,109	48,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,334	10,334
資本剰余金	7,375	7,375
利益剰余金	33,775	33,539
自己株式	△810	△810
株主資本合計	50,675	50,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166	188
為替換算調整勘定	△867	△795
その他の包括利益累計額合計	△701	△607
純資産合計	49,973	49,831
負債純資産合計	105,083	98,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	46,289	45,289
売上原価	42,028	41,160
売上総利益	4,260	4,129
販売費及び一般管理費	3,664	3,801
営業利益	596	327
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	24	28
持分法による投資利益	37	31
為替差益	14	—
その他	21	23
営業外収益合計	106	89
営業外費用		
支払利息	6	15
売上割引	16	16
為替差損	—	12
支払補償費	25	—
その他	23	14
営業外費用合計	71	58
経常利益	631	358
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	94	—
投資有価証券評価損	13	40
特別損失合計	108	40
税金等調整前四半期純利益	522	317
法人税等	183	139
少数株主損益調整前四半期純利益	339	178
四半期純利益	339	178

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	339	178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	21
為替換算調整勘定	34	72
その他の包括利益合計	△205	94
四半期包括利益	133	272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133	272
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	522	317
減価償却費	104	91
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△8
受取利息及び受取配当金	△32	△34
支払利息	6	15
為替差損益(△は益)	0	0
持分法による投資損益(△は益)	△37	△31
有価証券償還損益(△は益)	—	△0
固定資産除売却損益(△は益)	1	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	△4	0
投資有価証券評価損益(△は益)	13	40
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	94	—
売上債権の増減額(△は増加)	△508	1,397
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,652	△3,494
仕入債務の増減額(△は減少)	499	△5,030
その他	557	242
小計	△435	△6,495
利息及び配当金の受取額	38	41
利息の支払額	△5	△14
法人税等の支払額	△312	△1,191
営業活動によるキャッシュ・フロー	△715	△7,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	100
有形固定資産の取得による支出	△18	△40
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△8	△14
投資有価証券の取得による支出	△380	△434
投資有価証券の売却による収入	73	115
短期貸付金の増減額(△は増加)	△1	4,997
その他	△11	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△346	4,707
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	169	△565
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△346	△349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177	△915
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,219	△3,865
現金及び現金同等物の期首残高	11,150	8,971
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	52
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,931	5,157

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A・環境 システム	半導体・ デバイス	産業 デバイス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,466	26,213	7,607	46,288	0	46,289	-	46,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	-	-	5	53	58	△58	-
計	12,471	26,213	7,607	46,293	53	46,347	△58	46,289
セグメント利益 (営業利益)	172	300	114	588	11	600	△4	596

(注) 1. 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4百万円は、セグメント間取引消去であります。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	F A・環境 システム	半導体・ デバイス	産業 デバイス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,510	24,355	7,423	45,289	0	45,289	-	45,289
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	-	1	5	45	50	△50	-
計	13,514	24,355	7,424	45,295	45	45,340	△50	45,289
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	261	△5	69	325	7	333	△5	327

(注) 1. 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△5百万円は、セグメント間取引消去であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

ご参考までに、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の地域別売上高は以下の通りであります。

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

【地域別売上高】 (単位：百万円)

日本	海外					連結合計
	アジア		北米	欧州	海外計	
	中国	その他				
36,891	4,780	3,214	722	678	9,397	46,289

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2. 連結売上高に占める海外売上高の割合は20.3%であります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

【地域別売上高】 (単位：百万円)

日本	海外					連結合計
	アジア		北米	欧州	海外計	
	中国	その他				
36,331	5,154	3,217	312	273	8,958	45,289

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 2. 連結売上高に占める海外売上高の割合は19.8%であります。